

テーマ：Weekly Market Report (2013年5月20日～)  
～日銀の国債市場への対応に注目～

発表日：2013年5月20日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
5月20日(月)	日本	月例経済報告					
	欧州	—					
	米国	シカゴ連銀総裁講演 サンフランシスコ連銀総裁講演					
5月21日(火)	日本	40年債入札	★★				
	欧州	—					
	米国	セントルイス連銀総裁講演 NY連銀総裁講演					
5月22日(水)	日本	通関統計(4月)・貿易収支	★	▲6,373	▲8,829～▲4,300	▲3,640	億円・未季調
		日銀金融政策決定会合(21日～)	★★★★				
		日銀総裁記者会見	★★★★				
	欧州	EU首脳会議	★				
	米国	中古住宅販売(4月)	★	498	491～502	492	万戸
		バーナンキFRB議長議会証言 FOMC議事録	★★★★ ★				
5月23日(木)	日本	金融経済月報					
	欧州	欧製造業PMI(5月)：速報値 ドラギECB総裁講演	★★ ★★★★	47.0	46.3～47.5	46.7	
	米国	連邦住宅局(FHFA)住宅価格(3月)	★	+0.9%	+0.8～+1.2%	+0.7%	前月比
		新築住宅販売(4月)	★★	42.5	41.0～43.9	41.7	万戸
		10年インフレ連動債入札 セントルイス連銀総裁講演	★ ★★★★				
	他	中国HSBC製造業PMI(5月速報)	★★	50.4	49.9～50.7	50.4	
5月24日(金)	日本	黒田日銀総裁講演	★★★★				
	欧州	独ifö景況感指数(5月)	★	104.4	102.6～105.5	104.4	景気動向
	米国	耐久財受注(4月)・除輸送機器	★★	+0.5%	+0.2～+1.0%	▲1.5%	前月比
5月25日(土)		—					
5月26日(日)	日本	黒田日銀総裁講演	★★★★				

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく  
注目度は筆者

### 【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、まちまち。欧州では、ECBによる追加利下げ期待が根強いことから金利は低下した一方、日本や米国、その他新興国の多くでは金利は上昇した。米景気に対する楽観的な見方が背景。日本では、週前半は金利の上昇に拍車がかかり、10年債利回りは一時0.92%まで上昇した。しかし、日銀が金利上昇を抑えるためと考えられる措置(資金供給オペ)を講じたこともあって、懸念されていた5年債入札を好調にこなすなど、週後半は金利は低下基調を辿った。

今週は、日米欧の中央銀行の動向が注目される。日本では、日銀金融政策決定会合、及びその後の黒田総裁の会見で、市場金利の上昇を抑制する対応が取られるかどうか注目が集まる。対応が期待はずれに終われば、債券市場の混乱に拍車がかかる恐れもある。一方、米国ではバーナンキ議長の議会証言で、米景気の現状に対する認識や、将来的なQE3の縮小・打ち切りに絡む発言が注目される。インフレ圧力が高まっていない現状では、いたずらに金利上昇をおおるリスクのある発言は控えられると予想されるが、その内容次第で米金利は上下どちらにも振れる可能性がある。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。米国では弱めの経済指標が出れば金融緩和継続期待、強めの指標が出れば素直に好感する“いいとこ取り”で上昇基調が続いた。日本株も、円安の進展に合わせる形で堅調な推移が続いた。

今週は、日本では引き続き円相場の動向に左右される展開が続こう。日本政府の対応や日銀の金融政策次第で円相場は上下に振れやすい展開も考えられ、株価もこれに翻弄されよう。もともと、前週末に発表された米経済指標を受けて、世界的には株価は上昇しやすい地合となる。バーナンキFRB議長の議会証言で、予想外に強くQE3打ち切りの方針が出ない限りは、全般的には堅調な展開が続こう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが全面高。週末に発表されたミシガン大消費者センチメントなど、米景気が徐々に回復感を強めていくとの印象を与える経済指標が目立ったこともあり、早晚FRBはQE3の縮小方針などを打ち出すとの思惑がドル高要因となった。

今週は、円相場はやや神経質な展開となろう。日銀が市場金利上昇を抑える措置を講じたり、バーナンキFRB議長の議会証言を受けて米金利が上昇すれば、一段の円安も見込まれる。一方で、日本政府からは円安を牽制する発言も見られ、今後は円安のスピードではなく、水準にも注目が集まろう。なお、バーナンキFRB議長発言は米金利の上昇要因となる可能性はあるが、急騰に繋がるような内容は見込み難く、ドルは緩やかな上昇が続こう。このほか、米国では住宅関連指標の発表が続くが、いずれも堅調な内容が予想され、市場予想通りであればこれもドル上昇要因となる。

【商品市場】：図表は7ページ

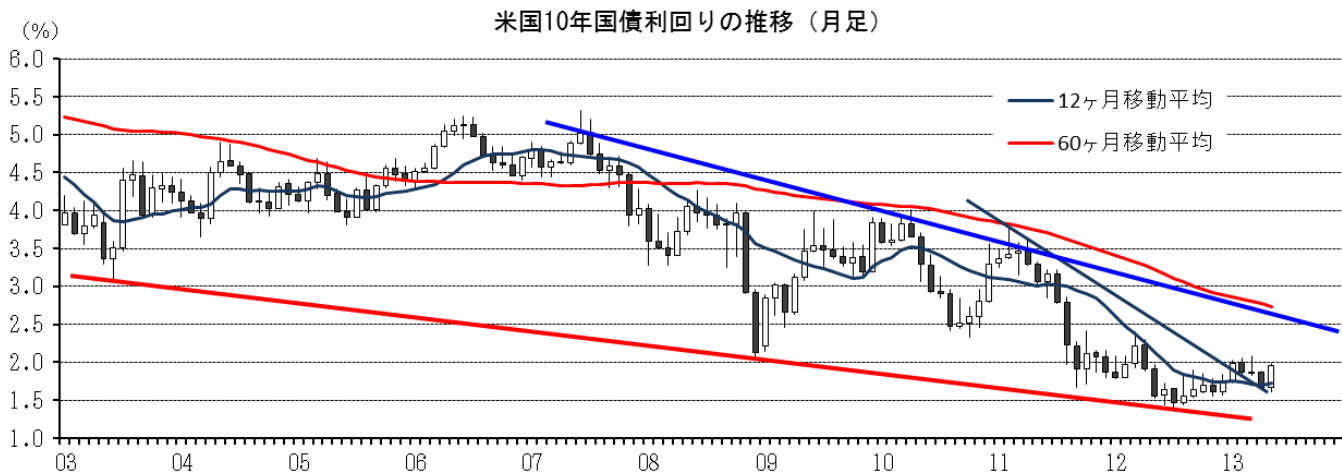
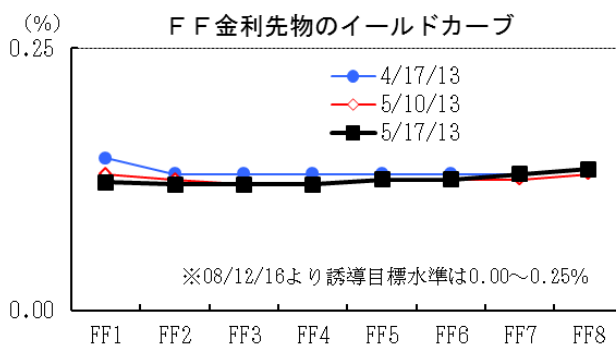
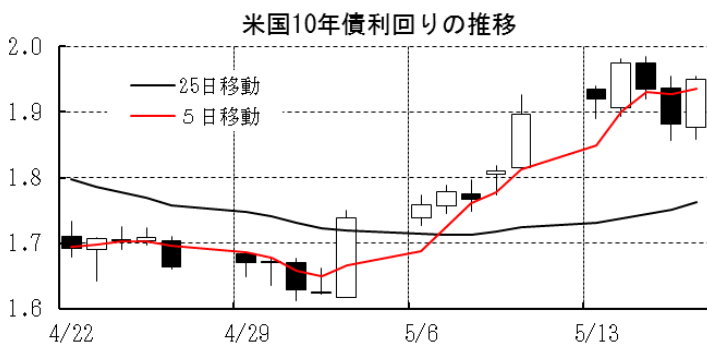
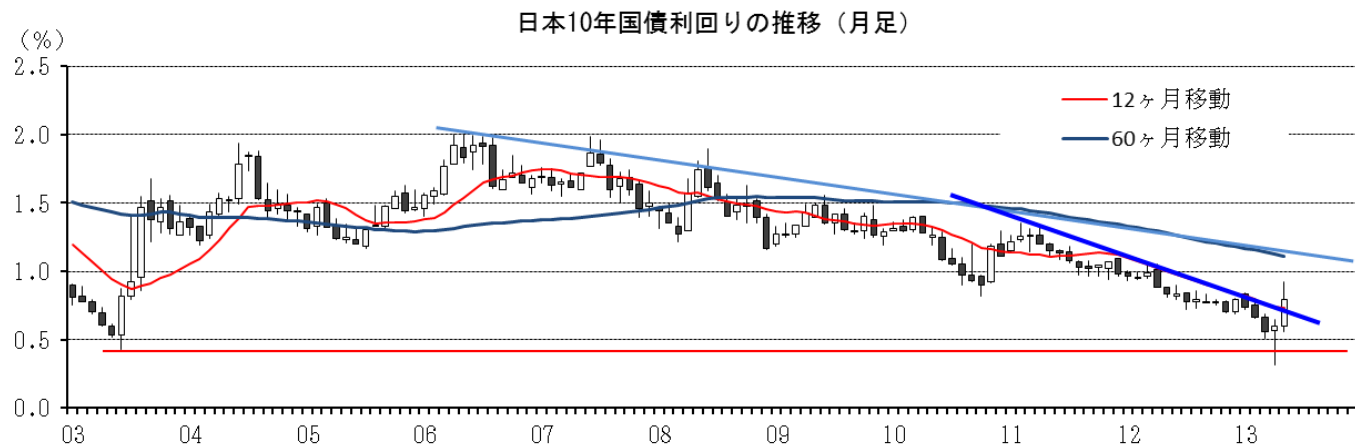
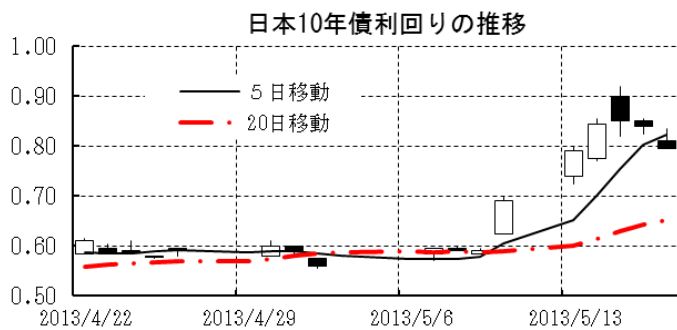
先週は、原油をはじめ下落したものが目立つなど、軟調な推移となった。中国経済に対する慎重な見方や、ドル高が背景。

今週は、バーナンキFRB議長の議会証言や、中国の製造業景況感指数（PMI）が注目される。議会証言の内容が比較的マイルドなものであれば、市場へのネガティブなインパクトは弱められよう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.133	<del>+2</del>	+0	+2	▲0	+0	▲2	▲2	+0	<del>+2</del>	▲1	▲0
	米国	0.242	▲5	+2	+1	▲4	+0	+2	▲3	+1	▲3	+0	+2
	イギリス	0.331	▲0	<del>+12</del>	▲3	+5	+1	+5	▲14	▲4	+4	<del>+3</del>	+9
	ドイツ	-0.029	▲7	▲4	▲8	▲3	▲3	<del>+28</del>	▲23	▲6	+4	+0	+5
	スペイン	1.676	▲251	▲37	<del>+3</del>	▲16	+12	▲42	▲8	▲6	▲74	▲38	+10
	ポルトガル	2.438	▲644	▲45	▲3	▲113	▲33	▲44	▲2	▲17	▲23	▲49	+2
	イタリア	1.232	▲246	▲15	▲5	▲32	+3	▲36	<del>+30</del>	▲1	▲83	▲24	<del>+23</del>
	アイルランド	0.755	▲605	▲33	▲2	▲4	<del>+28</del>	▲82	▲9	+0	▲37	▲19	+2
	ポーランド	2.502	▲234	▲42	▲3	▲49	▲23	+8	+25	▲28	▲55	▲12	▲5
	カナダ	1.010	▲20	+8	+0	▲1	+7	+2	▲21	+5	▲8	+2	+5
	メキシコ	3.849	▲78	▲17	+3	+2	▲10	▲26	▲17	▲12	▲21	▲9	▲2
	オーストラリア	2.450	▲22	▲30	▲13	<del>+10</del>	▲3	+13	▲9	<del>+16</del>	▲26	▲11	+8
韓国	2.560	▲82	▲7	▲1	+6	▲2	▲6	▲13	▲9	▲2	▲5	+7	
タイ	2.677	▲62	▲14	+1	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	▲13	▲4	
10年	日本	0.795	▲5	+21	+11	▲8	+10	▲6	▲8	▲11	<del>+4</del>	▲3	+13
	米国	1.951	<del>+25</del>	<del>+26</del>	+5	▲7	<del>+14</del>	+23	▲11	▲3	▲18	<del>+7</del>	+16
	イギリス	1.884	+5	+20	▲1	▲8	+5	+27	▲12	▲21	▲8	+5	+17
	ドイツ	1.326	▲9	+10	▲5	▲10	▲7	<del>+36</del>	▲23	▲17	▲7	+3	+14
	ギリシャ	8.289	▲2082	▲305	▲132	▲164	▲423	▲125	+33	<del>+146</del>	▲142	▲162	▲18
	スペイン	4.206	▲211	▲48	+0	▲30	▲5	▲8	▲9	▲4	▲93	▲24	+16
	ポルトガル	5.244	▲660	▲88	▲21	▲55	▲63	▲88	+20	+4	▲66	▲37	▲5
	イタリア	3.895	▲193	▲35	+0	▲46	▲0	▲19	<del>+42</del>	+3	▲87	▲24	+7
	アイルランド	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	ポーランド	3.234	▲228	▲26	+9	▲55	▲29	+20	+5	▲4	▲68	▲23	+1
	カナダ	1.922	+5	+21	+3	▲9	+10	+19	▲15	+4	▲18	+6	+12
	メキシコ	4.687	▲144	+0	<del>+11</del>	▲6	▲6	▲25	▲5	▲13	▲40	▲2	+9
オーストラリア	3.167	▲10	▲10	▲7	+3	+12	+18	▲10	+6	▲32	▲12	<del>+20</del>	
韓国	2.890	▲85	▲1	+2	<del>+7</del>	+13	▲6	▲16	▲14	▲3	▲6	+13	
タイ	3.302	▲45	▲7	▲2	▲12	▲12	▲12	▲12	▲12	▲12	▲8	▲4	
長短スプレッド	日本	+66.2	▲7	+21	+9	▲7	+10	▲3	▲5	▲11	▲4	▲2	+13
	米国	+170.9	+31	+24	+5	▲4	+14	+21	▲8	▲3	▲14	+7	+14
	イギリス	+155.3	+5	+8	+2	▲13	+5	+22	+1	▲17	▲12	+1	+8
	ドイツ	+135.5	▲2	+13	+3	▲7	▲4	+8	+0	▲10	▲11	+3	+9
	スペイン	+253.0	+40	▲11	▲3	▲14	▲18	+34	▲1	+2	▲19	+14	+7
	ポルトガル	+280.6	▲15	▲43	▲18	+58	▲29	▲44	+22	+22	▲43	+12	▲7
	イタリア	+266.3	+53	▲21	+5	▲15	▲3	+18	+12	+3	▲5	+0	▲16
	ポーランド	+73.2	+7	+16	+12	▲6	▲6	+12	▲20	+24	▲13	▲11	+6
	カナダ	+91.2	+25	+13	+3	▲8	+3	+18	+6	▲2	▲10	+4	+7
	メキシコ	+83.7	▲66	+17	+8	▲7	+4	+1	+12	▲2	▲20	+6	+11
	オーストラリア	+71.7	+12	+21	+6	▲7	+15	+5	▲1	▲10	▲6	▲1	+12
	韓国	+33.0	▲3	+6	+3	+1	+15	+0	▲3	▲5	▲1	▲1	+6
タイ	+62.5	+17	+7	▲3	▲5	▲5	▲5	▲5	▲5	▲5	+4	▲0	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	15138.12	+70.5	+13.1	+3.6	+5.8	+10.0	+7.2	+3.8	+7.3	+11.8	▲1.4	+6.7
	TOPIX	1253.24	+67.7	+10.3	+3.5	+5.3	+10.0	+9.4	+3.8	+6.1	+12.6	▲0.7	+5.0
	日経店頭	2060.26	+56.8	+11.6	▲2.2	+1.7	+3.3	+11.6	+3.2	+9.3	+12.5	+3.3	+3.9
米国	N Yダウ	15354.40	+23.4	+5.0	+1.6	▲0.5	+0.6	+5.8	+1.4	+3.7	+1.8	+1.8	+1.0
	S P 500	1667.47	+27.8	+7.4	+2.1	+0.3	+0.7	+4.3	+1.8	+3.6	+1.8	+2.0	+1.2
	ナスダック	3498.97	+24.4	+9.2	+1.8	+1.1	+0.3	+4.1	+0.6	+3.4	+1.9	+3.0	+1.7
	フィラデルフィア半導体	470.63	+26.7	+12.7	+1.0	+2.0	+2.6	+7.5	+3.4	+2.4	+1.8	+3.6	+3.3
イギリス	F T 100	6723.06	+25.9	+7.7	+1.5	+1.5	+0.5	+6.4	+1.3	+0.8	+0.3	+1.5	+1.6
ドイツ	D A X	8398.00	+33.1	+11.9	+1.4	+2.0	+2.8	+2.1	▲0.4	+0.7	+1.5	+3.9	+1.9
欧州	ダウ欧州50	2823.22	+24.4	+8.3	+1.0	+1.1	+1.0	+2.5	+0.2	+1.9	+1.0	+1.8	+1.0
ポーランド	ワルシャワWIG	46078.68	+23.8	+4.9	+2.6	+4.1	+5.4	▲1.3	▲1.2	▲2.4	▲2.2	+0.7	+2.1
ロシア	R T	1408.32	+8.2	+6.1	▲1.8	+0.4	+6.5	+6.0	▲5.5	▲4.9	▲3.8	+3.5	+0.3
メキシコ	ボルサ	41806.73	+12.2	▲1.9	+0.2	+0.5	+4.5	+3.6	▲2.6	▲0.1	▲4.1	+1.7	▲2.0
ブラジル	ボベスバ	55164.27	+2.1	+4.3	+0.1	+0.7	+6.1	▲2.0	▲3.9	▲1.9	▲0.8	+2.3	▲0.7
アルゼンチン	メルバル	3694.74	+74.2	+7.9	▲0.5	+4.1	+18.0	+21.3	▲12.0	+10.9	+13.8	+4.1	▲4.5
オーストラリア	A S 200	5180.77	+24.6	+3.5	▲0.5	▲0.2	+3.2	+4.9	+4.6	▲2.7	+4.5	+0.6	+1.5
香港	ハンセン	23082.68	+20.2	+7.0	▲1.0	+1.8	+2.8	+4.7	▲3.0	▲3.1	+2.0	+0.6	+2.8
韓国	総合	1986.81	+7.7	+3.3	+2.2	+1.1	+3.3	▲1.8	+3.3	▲1.1	▲2.0	+1.1	▲1.1
台湾	加権	8368.19	+13.7	+7.2	+1.1	+5.8	+1.6	+2.0	+0.6	+0.3	+2.2	+1.4	+1.8
タイ	S E T	1627.96	+38.7	+7.0	+0.3	+1.9	+5.1	+5.9	+4.6	+1.3	+2.4	▲0.3	+2.8
インド	ムンバイSENSEX30	20286.12	+26.2	+8.3	+0.8	+4.5	+0.4	+2.4	▲5.2	▲0.1	+3.5	+1.5	+2.8
中国	上海総合	2282.87	▲4.0	+4.1	+1.6	▲4.3	+14.6	+5.1	▲0.8	▲5.5	▲2.6	+1.3	+1.9
U A E	ドバイ金融市場	2296.01	+55.6	+16.5	+5.4	▲0.7	+0.9	+16.3	+2.1	▲4.3	+15.7	+1.0	+2.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

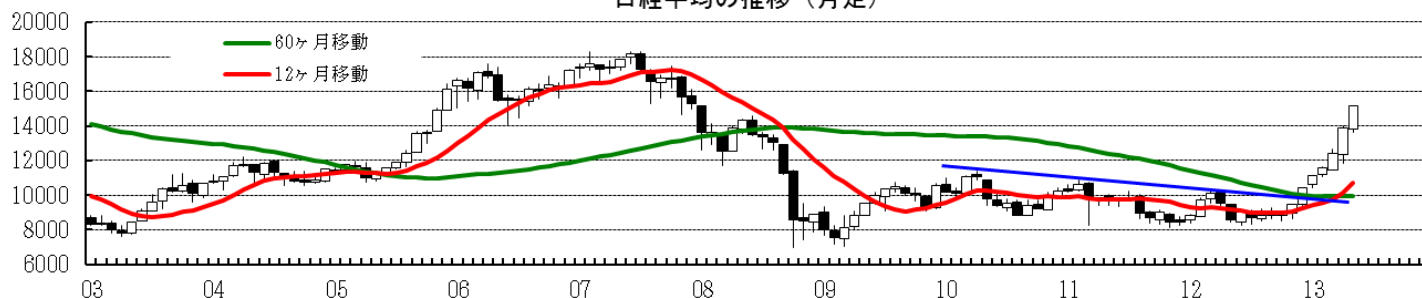
日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)

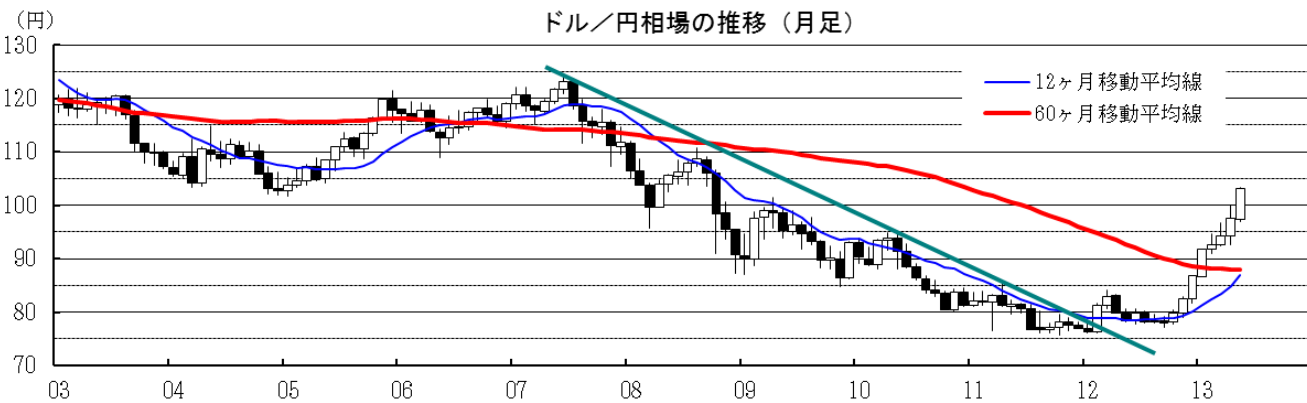
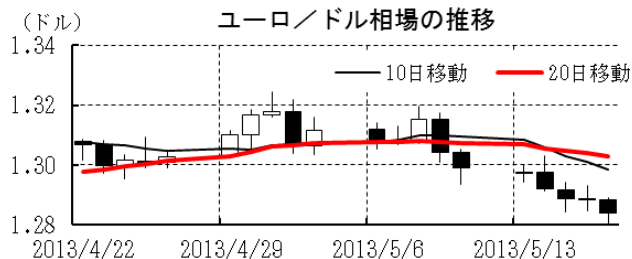
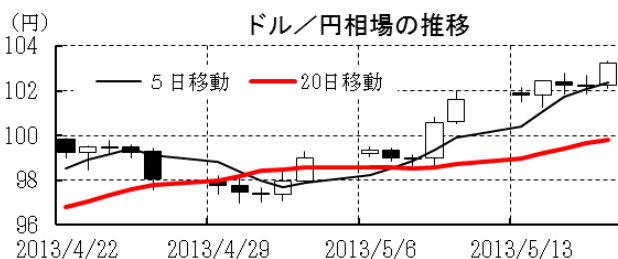


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	103.21	▲30.2	▲5.2	▲1.6	▲3.4	▲5.2	▲5.7	▲0.9	▲1.8	▲3.4	▲1.0	▲2.6
ユーロ	1.2839	+1.1	▲1.5	▲1.2	+0.2	+1.6	+2.9	▲3.8	▲1.8	+2.7	+0.7	▲1.0
イギリスポンド	1.5170	▲4.0	▲0.4	▲1.2	▲0.7	+1.5	▲2.4	▲4.4	+0.2	+2.2	+0.6	▲1.4
スイスフラン	0.9725	▲2.8	▲4.2	▲1.6	+0.4	+1.3	+0.6	▲2.9	▲1.3	+2.1	+0.8	▲2.3
ポーランドズロチ	3.2505	+5.4	▲2.7	▲1.9	+1.0	+2.2	+0.1	▲2.8	▲2.6	+3.0	+1.1	▲0.9
ロシアルーブル	31.448	▲1.2	+1.4	▲0.3	+1.5	+1.0	+1.7	▲2.0	▲1.4	▲0.2	+0.5	▲0.7
カナダドル	1.0282	▲0.8	▲0.2	▲1.8	+0.5	+0.2	▲0.5	▲3.4	+1.3	+1.0	+0.9	▲0.2
メキシコペソ	12.347	+10.8	▲1.1	▲2.2	+1.0	+0.9	+1.1	▲0.6	+3.6	+1.5	+0.6	▲0.1
ブラジルリアル	2.036	▲1.3	▲1.8	▲0.5	▲5.2	+3.9	+3.0	+0.9	▲2.5	+1.0	▲0.6	▲0.8
アルゼンチンペソ	5.236	▲17.6	▲1.6	▲0.1	▲1.5	▲1.6	▲1.2	▲1.4	▲1.5	▲1.3	▲0.4	▲0.6
NZドル	0.807	+5.7	▲4.4	▲2.8	▲0.3	+1.0	+1.2	▲1.7	+1.4	+2.4	+0.6	▲2.7
オーストラリアドル	0.9730	▲1.6	▲5.5	▲2.9	+0.5	▲0.3	+0.3	▲2.0	+2.0	▲0.4	+0.4	▲2.8
韓国ウォン	1122.28	+3.8	▲0.1	▲1.5	+0.7	+1.7	▲2.3	+0.3	▲2.5	+1.1	+1.2	▲0.8
台湾ドル	30.005	▲1.5	▲0.3	▲0.9	+0.5	+0.1	▲1.7	▲0.5	▲0.5	+1.2	+0.1	▲0.6
シンガポールドル	1.2593	+1.0	▲1.9	▲1.7	+0.0	▲0.1	▲1.3	▲0.1	▲0.2	+0.7	+0.2	▲0.3
タイバーツ	29.86	+4.8	▲3.5	▲0.3	▲0.0	+0.4	+2.4	+0.2	+1.7	▲0.0	▲1.5	▲0.3
インドネシアルピア	9756	▲4.3	▲0.4	▲0.2	+0.1	▲0.5	▲0.6	+0.3	▲0.6	▲0.0	▲0.2	▲0.0
インドルピー	55.18	▲1.5	▲1.8	▲0.7	▲1.0	▲0.7	+2.6	▲2.5	+0.3	+1.5	+1.2	▲1.9
中国人民元	6.142	+2.8	+0.49	▲0.00	+0.17	▲0.08	+0.21	▲0.04	+0.17	+0.74	+0.15	+0.23

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増値を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



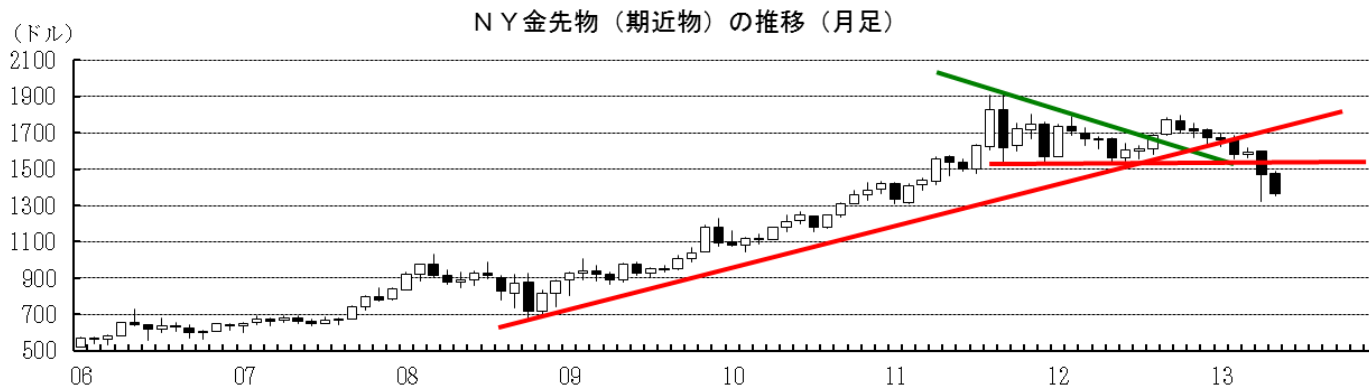
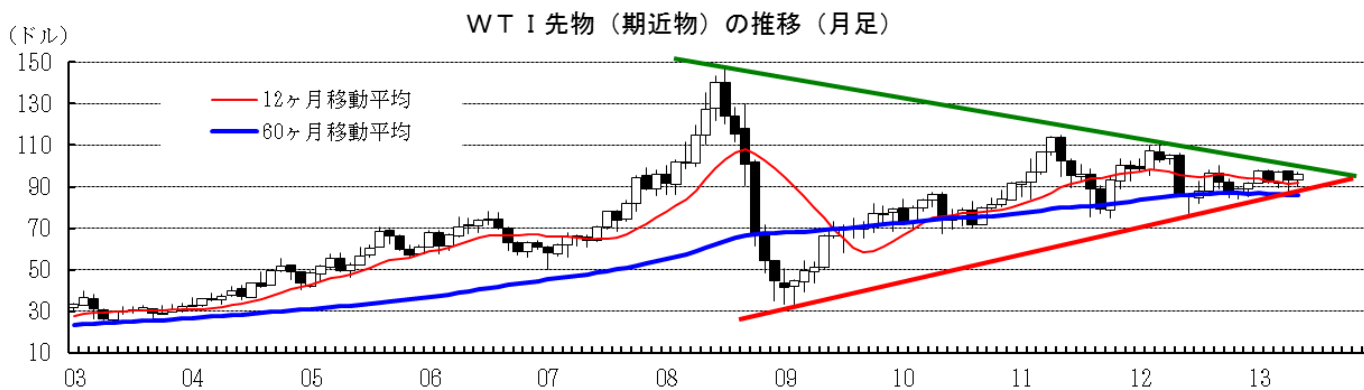
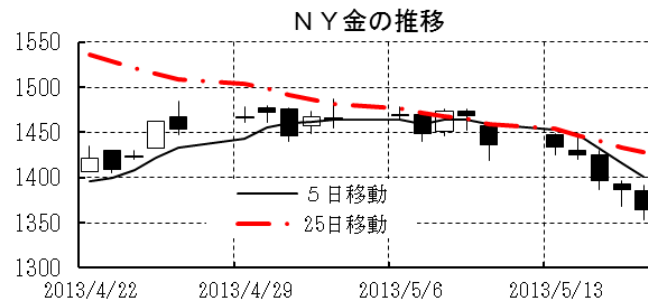
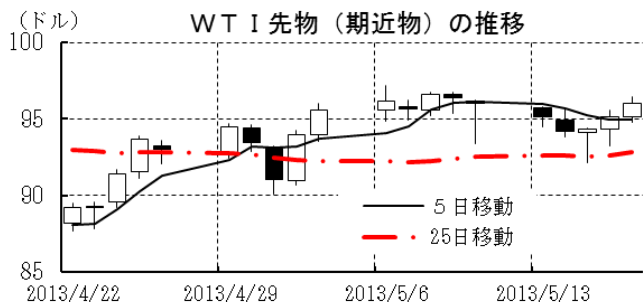
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



[商品]

商品	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WTI	96.02	+3.7	<b>+10.8</b>	▲0.0	+3.1	+3.3	+6.2	▲5.6	<b>+5.6</b>	▲3.9	+2.8	+0.4
北海ブレント	104.64	▲2.1	+7.1	+0.7	+2.3	▲0.1	+4.0	▲3.6	▲1.2	▲7.0	+1.0	▲0.3
ドバイ	101.01	▲5.9	+3.5	▲0.5	+1.0	▲1.2	+3.6	▲2.9	▲0.4	▲4.9	▲1.1	+1.5
OPECバスケット	100.29	▲6.4	+3.7	▲0.8	+2.3	▲0.7	+4.2	▲3.3	▲1.7	▲5.7	+0.8	▲0.4
金 (NY)	1364.7	▲13.3	▲1.3	▲5.0	▲0.5	▲2.1	<b>▲0.9</b>	▲5.0	+1.1	▲7.7	+0.7	▲1.9
銅 (LDN)	7,305	▲4.5	+3.2	▲0.9	+3.0	▲0.8	+3.0	▲4.3	▲3.5	▲6.4	+3.4	+1.4
アルミ (LDN)	1,849	▲10.0	▲2.4	▲1.1	<b>+9.9</b>	▲1.0	+0.9	▲4.1	▲5.0	▲1.8	+0.2	▲0.6
鉛 (LDN)	2,014	+4.5	▲0.4	<b>+1.0</b>	+9.2	+3.5	+4.3	▲6.1	<b>▲7.4</b>	▲4.0	+0.0	<b>▲2.2</b>
ニッケル (LDN)	14,825	▲13.8	▲3.9	▲3.5	+9.0	▲3.3	+7.4	<b>▲9.4</b>	+0.4	▲7.6	+0.1	+0.9
スズ (LDN)	20,975	<b>+9.2</b>	+2.8	+0.7	+9.6	<b>+7.1</b>	+5.9	▲5.5	▲0.7	▲12.3	<b>▲1.4</b>	+1.7
銀 (NY、現物)	22.25	<b>▲20.6</b>	<b>▲4.6</b>	<b>▲6.8</b>	+3.6	<b>▲9.2</b>	+3.6	▲9.3	▲0.7	<b>▲14.2</b>	+0.5	▲1.0
プラチナ (NY、現物)	1,455	+0.1	+2.2	▲2.6	+2.1	▲3.9	<b>+9.0</b>	▲5.6	▲0.7	▲4.2	+1.6	▲0.4
小麦 (シカゴ)	683.25	+3.9	▲2.9	▲1.9	▲2.3	▲7.9	+0.2	▲9.2	▲2.8	+4.9	+3.3	▲2.0
大豆 (シカゴ)	425.10	▲0.7	+4.4	▲4.3	<b>▲8.3</b>	▲4.9	+1.4	<b>+2.0</b>	▲6.9	<b>+5.9</b>	▲0.0	<b>+6.3</b>
コーン (シカゴ)	652.75	+4.4	▲1.2	▲5.1	▲1.0	▲6.7	+6.1	▲2.8	▲3.4	▲1.7	<b>+8.6</b>	▲1.7
CRB	287.60	▲0.7	+2.4	▲0.4	+1.1	▲1.3	+3.0	▲3.6	+1.2	▲2.8	+1.7	▲0.5
JOC	124.83	+3.6	▲1.7	▲0.9	+2.6	+3.6	+3.3	▲1.8	+0.4	▲1.1	▲1.3	+0.4

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。